

提案・要望項目

| 重点項目

1. 神戸空港の国際化を契機とした取組みの推進
2. 広域幹線道路ネットワークの機能強化 ……………
3. 都心・三宮再整備の推進
4. 市街地再整備の推進
5. グリーン社会の実現 ……………
6. 防災対策の推進 ……………
7. 暮らしの安全・安心の確保
8. 子育て環境・保健・福祉・医療の充実
9. 地方創生・権限移譲の推進

| その他項目

1. まちの活力の創出 ……………
2. 安全・安心なまちづくりの推進 ……………
3. 教育環境・保健・福祉・医療の充実

重点項目

兵庫県予算に対する提案・要望
神戸市

2. 広域幹線道路ネットワークの機能強化

»土木部

1) 大阪湾岸道路西伸部の事業促進に向けた国、阪神高速道路(株)への働きかけ

○ 早期の全線供用（六甲アイランド～駒栄）に向けた事業促進

- ・必要な事業費を確保するとともに、具体的なスケジュール等を示すこと
- ・有料道路事業を最大限活用すること
- ・海上部やポートアイランド地区、和田岬以西の事業を推進すること

○ 直轄負担金に対する財政措置の拡充

- ・直轄負担金の起債に対して従来の直轄高規格幹線道路並みの財政措置を行うこと

2) 神戸西バイパスの事業促進に向けた国、西日本高速道路(株)への働きかけ

○ 早期供用に向けた事業費の確保

- ・自動車専用部及び一般道路部の早期供用に向け、必要な事業費を確保するとともに、具体的なスケジュール等を示すこと

3) 都市活動を支える幹線道路の事業促進に向けた国への働きかけ

○ 国道 175 号（神出バイパス）の早期供用に向けた事業費の確保

- ・暫定 2 車線及び未整備区間の早期供用に向けた事業費の確保を行うこと

○ 主要幹線道路の機能強化

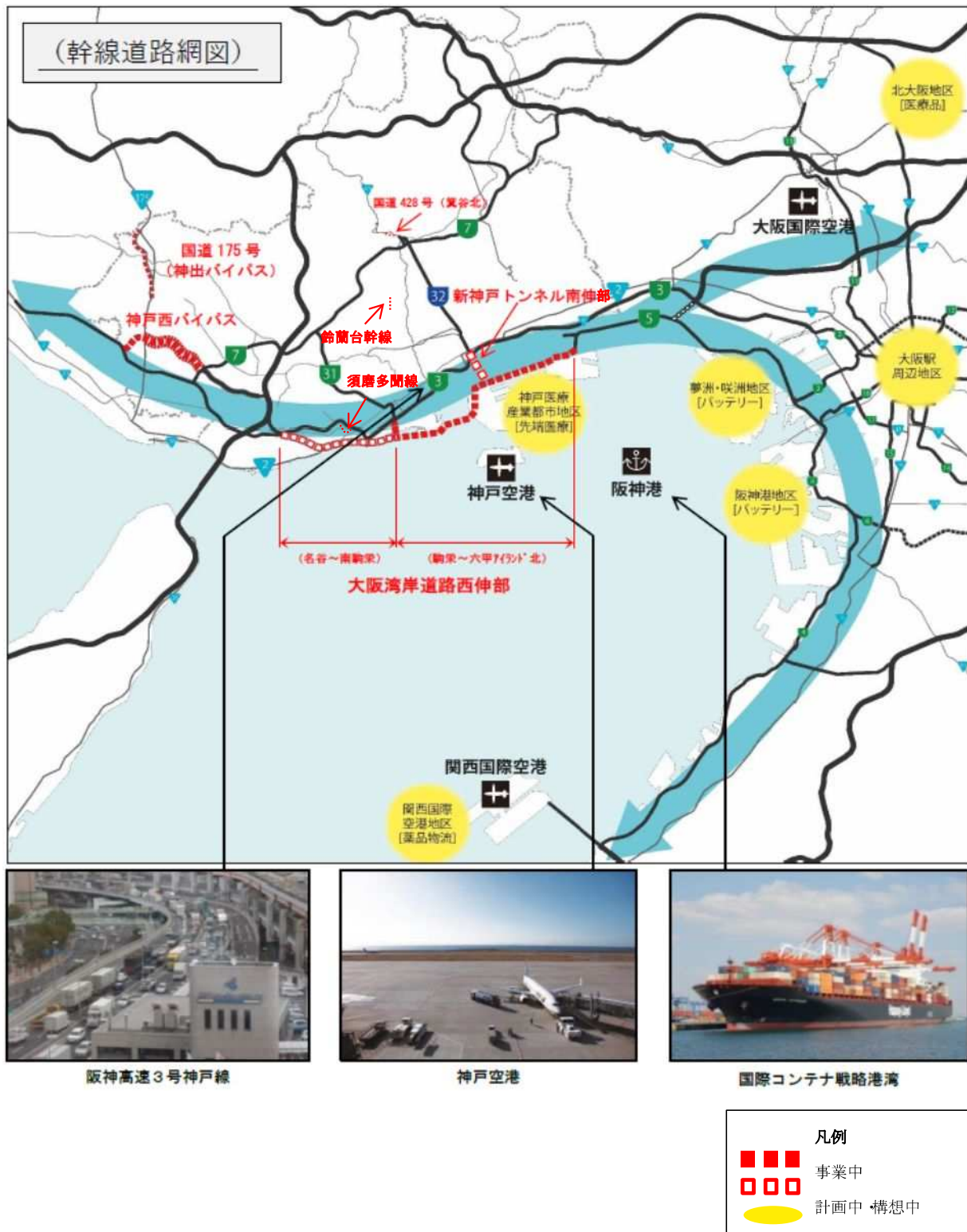
- ・広域ネットワークを充実させるため、ミッシングリンクとなっている新神戸トンネル南伸部など、主要幹線道路の機能強化に対して必要な支援を行うこと

4) 高速道路を賢く使うための料金体系の実現に向けた国への働きかけ

○ 利用しやすく様々な課題解決に資する高速道路料金の実現

- ・高速道路の有効活用を図るため、ネットワーク整備を着実に進めるとともに、高速道路を賢く使うための料金を実現すること
- ・神戸三田線など主要な幹線道路機能を担う一般道路で慢性的に発生している渋滞解消に向けて、本市において、令和5年度より高速道路料金を割引し、一般道路から高速道路への転換を促す社会実験について、継続的に実施している。今後、検証結果を踏まえた実施内容のさらなる見直しなど、引き続き、地域の課題解決に資する料金施策の実現に支援を行うこと

2. 広域幹線道路ネットワークの機能強化



1) ~ 4) 建設局 湾岸・広域幹線道路本部 推進課長 中川 伸一 078-322-6530
 3) 4) 建設局 道路計画課長 北田 敬広 078-322-6305

5. グリーン社会の実現

»企画部、環境部、まちづくり部

1) 脱炭素社会の実現

○ 水素ステーションに対する財政支援

- ・水素を燃料とする乗用・商用車等の普及のため、水素ステーション整備に対する財政支援を継続すること
- ・県内における整備を促進し、車両利用者の利便性を向上させるため、水素ステーション整備に対する財政支援を実施していない県下市町に対し、積極的な働きかけを行うこと

○ 電動車に対する財政支援

- ・電動車の普及促進のため、個人が導入する燃料電池自動車や交通事業者が導入する電気バス等への財政支援を行うこと

2) 「県民緑税」を活用した都市緑化事業の推進

○ 高質なまちなみを実現するための緑化事業への財政支援

- ・主要な鉄道駅周辺や街路・公園において、市が実施する高質な緑化・飾花事業に必要な財政支援を行うこと
- ・高質な民有地緑化を進めるため、事業者による取組みに対する財政支援の拡充を行うこと

1)	環境局 脱炭素推進課長 青位 宙	078-595-6075
	環境局 脱炭素推進課課長（温暖化対策担当）西巻 秀人	078-595-6211
2)	建設局 公園部 企画課長 本田 互	078-595-6460

6. 防災対策の推進

6. 防災対策の推進

»財務部、県民生活部、農林水産部、土木部、警察本部

1) 総合的な土砂災害対策の積極的な推進

○ 砂防・急傾斜地崩壊対策・治山事業の積極的な推進

- ・砂防堰堤等の砂防施設整備及び山腹崩壊対策である治山事業をより一層推進するための事業費を確保すること
- ・急傾斜地崩壊対策事業及び県単独補助治山事業について、近年、事業要望が多く、事業化待ち件数も増加していることから、着実に事業費を確保すること
- ・防災に配慮したまちづくりを促すことを目的とした「まちづくり連携砂防等事業」の積極的な活用について検討すること

○ 六甲山系グリーンベルト整備事業の計画的な推進

- ・塩屋谷ブロックの早期に事業完了すること

○ 災害に強く豊かな森づくりの推進

- ・県民緑税を活用する「災害に強い森づくり事業」の事業費の確保及び積極的な事業推進、市が実施する事業への財政支援の拡充を行うこと
- ・林野庁所管の補助事業の採択及び事業費確保については県の支援協力が必要であるため、林野庁事業の採択に向け継続的な国への働きかけを行うこと
- ・森林環境譲与税を活用した森林整備、発生材の有効活用及び市内事業者の育成等の事業に関する専門的・技術的支援を行うこと

2) 河川の治水安全度向上

○ 都市基盤河川改修事業費の確保

- ・河川の氾濫防止や、地域住民に密着した都市河川の整備を引き続き促進し、災害に強い安全なまちづくりを実現していくため、二級河川（妙法寺・伊川・櫛谷川）における都市基盤河川改修事業にかかる事業費を確保すること

(参考) 都市基盤河川の状況

- ・進捗率 約 66%
- ・残事業量 妙法寺川約 3.0km、伊川約 2.9km、櫛谷川約 3.5km
- ・令和6年度予算：309百万円（令和5年度予算 309百万円、R6/R5 = 1.0）

○ 浸水が想定されている河川の河道改修や流域対策の推進

- ・洪水浸水想定区域（計画規模）において浸水が想定されている 35 河川のうち、「河川整備基本方針」及び「河川整備計画」が未策定である表六甲河川等について、これらを早期に策定し、必要な整備を行うこと

（参考）洪水浸水想定区域のある河川の計画策定状況

- ・河川整備基本方針：30/35 河川（12/17 水系）で策定済
- ・河川整備計画：19/35 河川（9/17 水系）で策定済

3) ため池の防災対策の推進

○ 防災重点農業用ため池の整備事業の推進

- ・定期点検により新たに整備が必要と判明した池を含め、着実な整備の推進に必要な事業費を確保すること
- ・地震や異常気象による局所的な大雨等による災害が頻発化しており、県による応急的な防災工事への支援に加えて、事前防災・減災対策及び緊急点検への対応について、強化を図ること

4) 電線共同溝整備箇所における無電柱化の推進

○ 無電柱化に向けた警察所管施設工事に要する事業費の確保

- ・電線共同溝整備箇所における電柱の抜柱を推進するため、電柱添架信号機・感知器の移設等及び地中配線への切替えに要する事業費を確保すること

1) 建設局 防災課長 山下 隆之	078-322-6961
建設局 防災課課長（六甲山防災担当） 大西 潤	078-322-6984
2) 建設局 河川課長 脇本 英伸	078-322-6297
3) 経済観光局 農政計画課課長（農林土木担当） 菅原 真也	078-984-0366
4) 建設局 道路工務課長 富田 英明	078-322-6610

その他項目

兵庫県予算に対する提案・要望
神戸市

1. まちの活力の創出

»県民センター、企画部、県民生活部、産業労働部、農林水産部、環境部、土木部、まちづくり部、教育委員会

1) 市街地西部地域（神戸市営地下鉄海岸線沿線周辺地域）の活性化への支援

- 県立兵庫津ミュージアムを中心とした、地下鉄海岸線沿線施設や企業との一層の連携による集客力の強化
 - ・地下鉄海岸線沿線における県関係機関や集客施設等の立地促進及びノエビアスタジアム神戸・兵庫運河等を活用したイベント開催、支援の推進を行うこと
 - ・また、県立兵庫津ミュージアムで高い集客力が見込めるコンテンツを企画・実施すること

2) 公共交通の維持・充実

- 西北神地域の主要な基幹鉄道である神戸電鉄に対する支援
 - ・国の採択条件に合わせた鉄道施設の改良・更新にかかる事業費を確保すること
 - ・粟生線の存続を図るため、引き続き、広域行政を担う兵庫県が中心となって調整すること
- 生活バス路線補助にかかる要件の見直し
 - ・県の補助要件である平均乗車密度について、小児や定期利用者の取扱いを、運賃収入でなく実際の乗車人数に基づくよう見直すこと

3) 「神戸マラソン」開催にかかる取組みの継続

- さらなる魅力的な大会運営にかかる事業費、人員配置の確保
 - ・人件費や物価上昇に伴う警備費の高騰などに対応する安全・安心な大会運営に必要な事業費、人員配置を確保すること。
 - ・県市・関係団体との連携のもと、神戸マラソン 2025 からの新しいコースによる競技力の向上やまちの賑わい創出など多様な観点を備えた魅力的な大会運営となるよう取り組むこと。

9) 豊かな海づくりの実現に向けた取組みの推進

○ 持続可能な漁業の推進

- ・海域への栄養塩類の供給を推進するため、深場での海底耕うんについて、水産多面的機能発揮対策事業において知事特認活動に位置づけられたが、活動計画として認められるまでの間、県単独事業として財政支援を拡充すること

○ 大阪湾流域別下水道整備総合計画の見直し

- ・大阪湾流域別下水道整備総合計画の見直しにあたっては、海域や下水道処理施設の現況を踏まえ、栄養塩類の増加措置ができるよう効果的な計画とし、早期策定に向けて取り組むこと

○ 広域的な連携強化のための協議会の設立

- ・大阪湾における関係自治体等が連携・協力していくため、「大阪湾灘協議会」の早期結成に向けて取り組むこと

2. 安全・安心なまちづくりの推進

»農林水産部、環境部、まちづくり部、企業庁

1) 総合的な土砂災害対策の積極的な推進

○ 土砂災害特別警戒区域等の指定更新及び移転支援事業の拡充

- ・開発等の土地改変により、新たに土砂災害（特別）警戒区域が指定される箇所については、土地購入者等の不利益が生じないように改変後、速やかに基礎調査を実施し、区域指定を行うこと
- ・土砂災害特別警戒区域内住宅の移転支援において、高齢・単身世帯にとっては、住宅の建設・購入のハードルが高く、ニーズ調査の結果、賃貸住宅への転居希望が多いことから、住宅賃借の助成メニューを創設すること

(参考) 住宅・建築物土砂災害対策支援事業（県）

土砂災害特別警戒区域から移転する場合の費用支援

- ・対象：区域内にある構造基準に適合していない住宅（既存不適格住宅）を移転し代替家屋の建設を行う者
- ・内容：①既存住宅の除去等に要する費用
 - ②既存住宅に代わる住宅の建設に要する費用を借入れた場合における利息相当額補助
 - ③住宅の建設・購入又は改修に要する経費（利子相当額補助を活用する場合に限る。）

2) 兵庫県水道用水供給事業の推進

○ 将来的な水需要の動向を見据えた効率的な事業経営の実施

- ・将来的な水需要の動向を見据えた投資の精査など効率的な事業経営に努め、受水費負担の軽減を図ること

3) 水質保全対策の推進

○ 千苧水源池における環境基準達成に向けた羽束川・波豆川の積極的な水質保全対策の推進

- ・環境基準の達成に向けて、千苧水源池上流域の自治体と連携しながら、水田等のリン負荷量発生源への低減対策を継続的に実施すること
- ・豪雨発生時における表土や倒木の千苧水源池への流入を抑制するため、水源池流域における保安林制度や住民参画型の森林整備事業等を活用した水源林保全策をより一層推進すること